

# 決まり手や「取組」力士が披露

## 熊本の老人ホームで交流



職員の挑戦を受ける高砂部屋の力士たち＝熊本市西区

大相撲九州場所を終えた高砂部屋の力士が24日、熊本市西区の特別養護老人ホーム「三和荘」を訪れ、お年寄りら約100人と交流した。

外出の機会が少ない施設のお年寄りらに楽しいひとときを届ける朝日新聞厚生文化事業団の「ゆるゆるピジット」の一環。

朝志雄さん(幕下)、朝興貴さん(三段目)、朝乃丈さん(序二段)の3人が、「土俵」に見立てた畳舞台の上で、リクエストに応じて多彩な決まり手を披露した。職員や飛び入りの子どもらが力士に挑戦する「取組」

では、ひととき大きな歓声が沸いた。

101歳の女性は振る舞われた部屋特製のちゃんこを味わいながら、「目の前で力士を見るとテレビとはまったく違う感動があった。これからも力士を応援したい」と笑顔で話した。